

## LC-MS/MS 測定キット

## DOSIEPI™

## Calibrator・Quality Control・Internal Standard

## 【はじめに】

本品は、LC-MS/MSにて抗てんかん薬23種類を同時に測定することを目的に設計した、内部標準液、キャリブレーターおよびコントロール試料のセットです。

## 【特徴】

- Drug Free のヒト血清をベースに、各種薬剤を添加して調製しています。
- 治療濃度域を参考に、濃度設定しています。
- 内部標準液には、各薬剤の安定同位体を添加しています。
- 使いやすい液状凍結品です。

## 【使用目的】

本品を用いてキャリブレーションを行うと共に、検体に内部標準液を加えて測定することによって、精度の高い分析を可能にします。

※ 本製品は研究用です。医薬品医療機器等法に基づく体外診断用医薬品或いは医療機器として承認・認証等を受けておりません。

## 【対象薬剤】

下表に示す23薬剤を対象とします。

抗てんかん薬, antiEpileptic drugs			
カルバマゼピン	CBZ	ガバペンチン	GBP
クロナゼパム	CZP	ラモトリギン	LTG
ジアゼパム	DZP	トピラマート	TPM
エトスクシミド	ESM	レベチラセタム	LEV
N-デスメチルクロバザム	DMCLB	スチリペントール	STP
フェンフルラミン	FFA	ルフィナミド	RFN
フェノバルビタール	PB	ペランパネル	PER
フェニトイン	PHT	ラコサミド	LCM
ブリミドン	PRM	ビガバトリン	VGB
バルプロ酸	VPA	ブリーバラセタム	BRV
スルチアム	STM	アセタゾラミド	AZM
ゾニサミド	ZNS		

## 【使用上または取扱い上の注意】

- 使用期限内に使用してください。
- 融解・開封後は、汚染や乾燥に注意し密栓して冷蔵保存してください。
- 本品の主原料であるヒト血清は、HBs 抗原、HCV 抗体、HIV 抗体の検査を行い陰性の結果を得ていますが、感染の危険性を完全に否定できる検査法がありません。また、それ以外のウイルス等に関する検査はしていません。感染の危険性があるものとして、検体と同様に十分に注意をして取扱いください。
- 飲んだり、目に入ったりすることのないように注意してください。

- 万一、飲み込んだ場合には、速やかに多量の水を飲ませ吐き出させた後、直ちに医師の手当てを受けてください。
- 万一、目に入った場合には、速やかに多量の水で洗い流した後、直ちに医師の手当てを受けてください。
- 万一、手や皮膚に付着した場合には、速やかに多量の水で洗い流してください。
- 万一、衣服に付着したときは、よく水洗いしてください。
- 本品を廃棄する際には、直接下水等に流さず、次のいずれかの方法で処理してください。本品と接触した器具を廃棄する際も、同様に処理してください。
  - 1%ホルマリン溶液に1時間以上浸すか、0.05%ホルマリン溶液に37℃で72時間以上浸す。
  - 2%グルタルアルデヒド溶液に1時間以上浸す。
  - 次亜塩素酸剤(1000ppm)に1時間以上浸す。
  - 121℃で1時間以上オートクレーブにかける。

## 【LC-MS/MS 分析方法(例)】

- 密栓できる遠心分離容器に、Internal Standard 10 µL、検体(または Calibrator、Quality Control) 10 µL、精密分析用メタノール 80 µL を順に加え、密栓して攪拌・混合(除蛋白)する。
- 20000×g 以上で10分間遠心分離する。
- 遠心上清 50 ~ 60 µL を LC-MS/MS 分析装置用バイアルに分取し、測定する。

## 【貯法】

-40℃以下で保存してください。

## 【使用期限】

製造後 6ヵ月間

## 【包装単位】

DOSIEPI™ ..... Code 80201  
 Calibrator 1 mL×1本(4濃度)  
 Quality Control 1 mL×1本(2濃度)  
 Internal Standard 1 mL×5本

## 【問い合わせ先】

島津ダイアグノスティクス株式会社  
 カスタマーサポート担当  
 電話 03(5846)5707

製造販売元

## 島津ダイアグノスティクス 株式会社

〒110-0005 東京都台東区上野 3-24-6  
 TEL 03(5846)5611(代表)